

ワットさんの今日の一首(2021年)

信念の衣一つ着てガンジーかマザーテレサのごとく生きたかりしに(1/1)

夫逝きて9年目の冬冷たくて つがい妬まし温き人恋し(1/17)

体重を左右に振り分けのっしのし 年寄りの証拠 残月が笑う (1/17)

先見えぬ不安の中に置き去られ 日は塊で過ぎゆく 無力(1/25)

イタリアに住みたし夢想捨てきれず 猫にマリオと名付け春待つ (2/2)

ベランダに舞い来る雀じっと見る 猫と私の愉快的融和(2/10)

ゴロゴロとのお鳴らす猫撫でている 来世はこの絵逆かも知れぬ(2/17)

亡夫(つま)からの言づけありと残月が 我に付き来る冬の日温し(2/24)

歯を差してホカロン貼ってマスク付け 迷わず一歩老いの朝5時(3/4)

娘に何も教えなかった母の悔い ハンバーグにはナツメグ入れて(3/11)

言伝てに返事託さん明けの前 どこに置いたかわが恋ごころ(3/19)

為すことのなき雨の午後 河野裕子を懐かしみ読む(3/25)

慕われて国府浜さん逝く花筏 みなで見送る地の果つる地まで (4/4)

国府浜さーん、いまどのあたり?ひと休み レモンサワーのお代わりしてね(4/11)

しわしわの年季入りの手遠き日に むすんでひらいて手を打ったその手(4/18)

数えれば君が初七日アベマリア 歌って名を呼ぶ目つむりまた呼ぶ(4/25)

北国から自肅の日々に好物の氷下魚(こまい)届いてジローと拍手(5/2)

足一本持て余す日よ神経痛 一人で生きると決めて久しく (5/9)

「さみしいね」つぶやけば「ニャーオ」いとしき猫と愛でる夕焼け(5/17)